

平成29年度 第1回校内研  
「国語科」

授業のデザイン

授業者：秋山 昂亮

- 1 日 時 平成29年 6月6日（火） 第5時間目
- 2 学 級 2年 5組
- 3 題 材（単元） 「生物が記録する科学ーバイオリギングの可能性」
- 4 本時の授業  
(1) 目標  
本文全体の構成を考えよう。  
(2) 流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援（◇）と見取りの姿（◎）
<p>① 本時の課題と流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>本文の範読を聞き、序論、本論、結論にわけよう。</b></div> <p>②基礎の課題 グループで話し合っ、本文を序論・本論1・本論2・結論にわけ。</p> <p>③ジャンプの課題 各まとまりの要旨をまとめ、見出しをつける。</p> <p>④まとめ 説明的文章は、全体の内容を捉えて読み進めていくことが大切であるという説明をする。</p>	<p>◇本文全体が序論・本論・結論にわけられることを確認した上で音読CDを流す。</p> <p>◎序論はどこまでか、結論はどこからかについていくつかの意見が出る。 ◇本論で何について述べているかを考えさせる。</p> <p>◎各まとまりの内容を読み取り、端的にまとめている。 ◇書き方を提示するために、序論の見出しを板書する。</p>

(3) 「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

基礎の課題についても、ジャンプの課題についても、まず一人で考える時間をとり、自分の意見をグループ内で共有し、意見に相違があればどれが正しいかを話し合うという形で学び合いを取り入れる。自分で考えてもわからない生徒も、周りの意見を聞くことで自分の意見を持てるようにしたい。